

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	早川 昌彦	評価者名	小森 敏
-----	-------------	------	-------	------	------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・道路河川課
分野	03 道路	関係課	
施策	54 道路網の整備・充実		
施策の目的	道路の拡幅や道路ネットワークの整備を進めていくことで、交通渋滞の緩和を図るとともに、市民が市内をより安全で快適に移動できるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	歩行者自転車道路整備事業
取り組み②	都市計画道路前谷馬場線整備事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
都市計画道路前谷馬場線の用地取得率	前谷馬場線の用地取得率	%	87.1	53.6	59.4	67.7	71.7	72.9	
自転車ネットワーク整備率	計画に設定した自転車ネットワーク整(当初値はH28年度達成見込み値)	%	34.8	16.2	16.2	20.5	25.6	25.6	
自転車の車道走行の割合	後期基本計画中に整備する路線で自転車が車道を走行する割合	%	35.4	17.7	22.1	25.1	35.5	38	
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	道路網は、主に都市計画道路を中心に整備・充実を図ることとしているが、事業期間は中長期にわたり、用地取得等を含め事業費は多大となる。特に、地権者交渉の状況が事業進捗に大きく影響を及ぼす。 また、市民が安心して道路を利用できるように、歩行者と自転車が関連する交通事故減少に向けて、道路空間を有効に活用する必要がある。	対応策	都市計画道路の用地取得については、地権者に対して事業へのご理解とご協力を得るために粘り強い交渉と計画的な用地買収を進める。 また、「戸田市歩行者自転車道路網整備計画」に基づき安全で快適な歩行空間と自転車通行空間の整備を推進していく。
----	---	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	前谷馬場線第一工区の用地については、先行取得の完了に至った。引き続き第二工区の用地取得に力を注いでいく。歩行者自転車道路整備については、工事施工が年度を跨いだため、若干遅れが生じた。なお、自転車が車道を走行する割合は増えており、走行空間整備に伴い走行ルールへの理解が向上していると考え。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	前谷馬場線については、第一工区の本整備工事を実施していくための予算と第二工区用地の取得に向けた予算が必要である。 また、歩行者や自転車の安全性を向上させるには、自転車通行空間の積極的な整備が必要のため、人員は現状維持とする。
<b>↑</b>		

## (評価者コメント)

都市計画道路前谷馬場線の第一工区については用地取得が完了し、電線共同溝整備の詳細設計を進めるなど、本整備に向け準備を進めている。第二工区については令和元年度に事業認可を取得したことから、より一層の用地取得を進める。 また、戸田市歩行者自転車道路網整備計画に基づき自転車通行空間の整備を進めるとともに、当該計画の改定を行い更なる歩行者自転車ネットワーク化を図り、道路利用者の安全性、快適性を高める。
---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	早川 昌彦	評価者名	小森 敏
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性				R 3 予 算 額	事業費  うち 一般財源
		事業コード		R 3 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
		事業内容					事業費	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法					受 益 ・ 負 担 の 公 平 性		
							うち一般財源 人件費										
01		都市計画道路前谷馬場線整備事業 (道路河川課)															
	01	都市計画道路前谷馬場線整備事業		75,442										事業名を都市計画道路整備事業に変更	193,564		
				173,629													
	01 08 04 02 01 01			348,496	2	○	A	B	B	A	2	○	義				
		戸田駅へのアクセス道路として、また市中央部の南北を結		231,237											152,731		
		て、また市中央部の南北を結		13,354													
02		道路整備事業 (道路河川課)															
	98	歩行者自転車道路整備事業		19,839										令和3年度から事業名を道路整備事業に変更するとともに7153私道舗装事業を統合	0		
				76,129													
	01 08 02 02 02 98			92,779	4	○	A	A	B	B	4	○	A				
		歩行者自転車道路網整備計画の推進、道路空間再配分の		82,111											0		
		画の推進、道路空間再配分の		4,999													
98		街路事務費 (道路河川課)															
	98	街路事務費		2,107										令和3年度から21226道路橋りょう総務事務費へ統合	0		
				2,187													
	01 08 04 02 98 98			424	8	-	-	-	-	8			終				
		※予算編成用シート(指標等未設定)		424											0		
				0													
				計(千円)	事業費	97,388	R1決算額	251,945	R2予算額	441,699	R3計画額	193,564	R3予算額				
					うち一般財源	97,388		249,673		313,772		152,731					

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
7 令和3年度で終了    8 令和2年度で終了    9 令和元年度で終了